

けずる絵、ひっかく絵

2022.4.9(土) → 6.12(日)

出品目録

主催：平塚市美術館

No.1～40は平塚市美術館蔵、No.41は平塚市美術館寄託、No.42～44は作家蔵

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	材質技法/形状
1	井上 三綱	坂道	1922年頃	45.1×56.3	油彩・キャンバス/額
2	井上 三綱	屋	1938年	117.0×69.0	油彩・キャンバス/額
3	井上 三綱	三人の女	1945年頃	35.0×57.5	油彩・キャンバス/額
4	井上 三綱	髪	1948年頃	65.5×50.0	油彩、弁柄、胡粉・キャンバス/額
5	井上 三綱	馬を御す	1950年	131.0×162.0	墨、彩色・キャンバス/額
6	井上 三綱	水辺の馬	1951年	71.2×116.0	墨、彩色・キャンバス/額
7	井上 三綱	乳牛三頭	1951年	70.0×117.4	墨、彩色・キャンバス/額
8	井上 三綱	驚	1951年	159.6×126.9	墨、彩色・キャンバス/額
9	井上 三綱	女達	1953年頃	91.0×91.0	油彩、墨、弁柄、胡粉・ボード/額
10	井上 三綱	牛小屋	1954年頃	146.0×112.5	墨、彩色・キャンバス/額
11	井上 三綱	巻貝の夢	1955年頃	59.0×76.5	油彩・紙/額
12	井上 三綱	駆けだした牛	1956年	89.2×130.7	油彩、墨、弁柄、胡粉・キャンバス/額
13	井上 三綱	習作	1956年	90.0×91.0	墨、彩色・ボード/額
14	井上 三綱	はたおり	1956年	72.8×53.2	油彩、墨、弁柄、胡粉・キャンバス/額
15	井上 三綱	仕事する女達	1957年	160.7×129.3	油彩、墨、弁柄、胡粉・キャンバス/額
16	井上 三綱	まり遊び	1957年頃	90.0×91.0	油彩、墨、弁柄、胡粉・ボード/額
17	井上 三綱	卓上の壺	不詳	37.8×45.8	油彩、胡粉・紙/額
18	井上 三綱	文字のおこり	不詳	38.0×45.6	墨、弁柄、胡粉・紙/額
19	井上 三綱	コンポジション	不詳	53.0×72.5	彩色・キャンバス/額
20	井上 三綱	牛の親子	不詳	25.3×55.0	墨、弁柄、胡粉・紙、板/額
21	井上 三綱	牛	不詳	31.3×40.6	墨、胡粉・紙/額
22	井上 三綱	馬	不詳	37.8×45.5	墨、弁柄、胡粉・紙/額
23	鳥海 青児	芦屋風景	1926年	26.1×40.7	油彩・板/額
24	鳥海 青児	シベリア駅路の雪	1930年	26.9×35.0	油彩・キャンバス/額
25	鳥海 青児	狸穴の森	1954年	53.3×46.0	油彩・キャンバス/額
26	鳥海 青児	伊賀瓶子とメロン	1957年	72.8×60.2	油彩・合板/額
27	鳥海 青児	大理石をかつぐイタリヤ人(大理石をはこぶ男)	1958年	41.3×32.0	油彩・キャンバス/額
28	鳥海 青児	壁の修理	1959年	72.5×100.2	油彩・キャンバス/額
29	鳥海 青児	スペイン風景	1959年	32.2×41.2	油彩・キャンバス/額
30	鳥海 青児	壁の修理	1959年	72.7×99.9	油彩・キャンバス/額
31	鳥海 青児	はにわ	1959年	41.2×27.3	油彩・キャンバス/額
32	鳥海 青児	ブラインドをおろす	1959年	53.0×45.6	油彩・キャンバス/額
33	鳥海 青児	ブラインドを降ろす男	1960年	45.5×33.5	油彩・キャンバス/額
34	鳥海 青児	メキシコの西瓜(メキシコ風の西瓜)	1961年	61.2×72.6	油彩・キャンバス/額
35	鳥海 青児	インカの石街	1961年頃	50.2×60.8	油彩・キャンバス/額
36	鳥海 青児	石だたみ(印度ベナレス)	1962年	89.3×131.0	油彩・キャンバス/額
37	鳥海 青児	果汁を吸うマヤ人	1964年	72.8×50.2	油彩・キャンバス/額
38	鳥海 青児	夜のノートル・ダム	1932年	33.0×23.4	油彩・キャンバス/額
39	内田あぐり	吊された男 #01K	2001年	240.0×480.0	岩絵具、墨、膠、布、紙縫、楮紙、韓国楮紙、ホチキス、シナベニヤ
40	内田あぐり	わたしの前にいる、目を閉じている #09T	2009年	222.0×720.0	岩絵具、墨、膠、布、紙縫、楮紙、雲肌麻紙
41	岡村 桂三郎	百眼の魚18-1	2018年	350.0×1200.0×8.4	岩絵具・板
42	山内 若菜	牧場 放	2020年	340.0×310.0	岩絵具、水干絵具、アクリル絵具、オイルパステル、毛、墨・和紙/未装(壁面に直接取り付け)
43	山内 若菜	刻の川 揺	2021年	440.0×310.0	岩絵具、水干絵具、アクリル絵具、オイルパステル、毛、墨・和紙/未装(壁面に直接取り付け)
44	山内 若菜	天空 昇	2021年	420.0×320.0	岩絵具、水干絵具、アクリル絵具、オイルパステル、毛、墨・和紙/未装(壁面に直接取り付け)

No.	装丁者名	書籍名
1	鳥海青児装画	日比野士朗『呉淞クリーク』中央公論社、1939（昭和14）年7月19日
2	鳥海青児装丁	松田常憲編『竹酔日』水鏡社、1940（昭和15）年5月10日
3	鳥海青児装丁、高浜虚子題字・序文	河野静雲『閻魔』静雲句集閻魔刊行会、1941（昭和16）年5月20日【二版】
4	鳥海青児装丁	日比野士朗『貧しい人生』錦城出版社、1942（昭和17）年2月15日
5	鳥海青児装丁	尾崎士郎『残燈』錦城出版社、1942（昭和17）年3月5日
6	鳥海青児装丁	吉川清『一遍上人』協栄出版社、1944（昭和19）年1月15日
7	鳥海青児装丁	吉川清『遊行 一遍上人』紙硯社、1944（昭和19）年3月20日
8	鳥海青児装丁	美川きよ『花も雪も』福地書店、1947（昭和22）年4月1日
9	鳥海青児装丁	火野葦平『悲戀』洋元書房、1949（昭和24）年7月15日
10	鳥海青児装丁	服部嘉香編『詩世紀詩集』詩世紀の会、1955（昭和30）年8月15日
11	鳥海青児装丁・挿画	服部嘉香『詩集 鏘朱の影』昭森社、1955（昭和30）年10月20日、【276/500部限定刊行】
12	鳥海青児装丁	西村貞『民家の庭』美術出版社、1957（昭和32）年6月5日【三版】
13	鳥海青児画	服部嘉香『星雲分裂史』昭森社、1958（昭和33）年4月20日
14	鳥海青児装丁	松本清張『赤いくじ』光書房、1958（昭和33）年9月15日
15	鳥海青児カバー絵	水上勉『黒壁』角川書店、1961（昭和36）年12月10日
16	鳥海青児装丁	井上靖『化石』講談社、1967（昭和42）年7月28日【二版】
17	鳥海青児見返絵	中津海茂『画商雑記』丸善、1969（昭和44）年8月10日
18	鳥海青児カバー絵・扉絵	美川きよ『夜のノートダム 鳥海青児と私』中央公論社、1978（昭和53）年4月30日